

委員会の審査から

建設環境委員会

今定例会の常任委員会では、本会議から付託された議案及び陳情と、継続審査となっていた陳情の審査が三月七日、八日、九日、一三日、の四日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

また、議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で六回行われました。

それから、横田基地対策特別委員会が三月一二日に、また庁舎建設特別委員会が三月一三日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

三月七日委員会が開催され、六件の議案を審査し、原案どおり可決されました。また陳情二件を審査しました。

福生市下水道条例の一部を改正する条例

問 今までの検査状況について。

答 五〇カ所のうち三カ所は東京都条例に基づく検査で、四七カ所は市で年四回水質検査を行い、基準値を超えていない。

平成一八年度福生市一般会計補正予算(第四号)(建設環境委員会所管分)

問 永田橋の交通安全対策について。

答 危険部分はカーブミラーで安全対策を取る。

平成一八年度福生市下水道事業会計補正予算(第三号)

問 昭島市残堀二号幹線築造工事、負担金の減額

と工期について。

答 地盤改良、薬液注入

工法の減額。工期は平成二六年度。

平成一八年度福生市受託水道事業会計補正予算(第一号)

問 歳出の水道、管理費の主な工事内訳。

答 配水管布設替等工事五件、排水管下水道関連移設工事が一件、その他雑工事である。

市民厚生委員会



南公園管理棟を視察

問 人件費一名削減で、総数は何名か。

答 一七名になる。

平成一九年度福生市下水道事業会計予算

問 本予算が前年度より、増加の理由は。

答 一般水の自然増と考

ない。福生市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例

問 結核予防法が廃止されたことだが、対象者はどうなるのか。

答 感染症予防法に結核も含まれるので対象者への対応は今までと変わらない。

平成一八年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第三号)

問 システム開発費の内容について。

答 国の制度改正で国民健康保険加入者対象に健康診断を行うための健診データ等のシステム開発である。

平成一八年度福生市介護予防サービス事業の減額理由は何か。

答 介護予防等の新規事業だが、見込みどおりに



市民厚生委員会風景

平成一九年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 収納率向上の見込み

は。

答 収納率向上対策本部を設置、新年度から電話

催告事業等を行い収納率向上に努めていく。

平成一九年度福生市老人保健医療特別会計予算

問 対象者減の理由は何か。

答 制度改正により、対象年齢が七五歳以上に引き上げられたためである。

平成一九年福生市介護保険特別会計予算

問 家族介護者教室委託の内容は。

答 介護者を抱える家庭を対象に情報交換や介護の仕方などを行う教室で、社会福祉協議会に委託している。

ジで市民に御理解を得た

平成一八年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第三号)

問 システム開発費の内容について。

答 国の制度改正で国民健康保険加入者対象に健康診断を行うための健診データ等のシステム開発である。

平成一八年度福生市介護予防サービス事業の減額理由は何か。

答 介護予防等の新規事業だが、見込みどおりに

いかなかったためである。

平成一九年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 収納率向上の見込み

は。

答 収納率向上対策本部を設置、新年度から電話

催告事業等を行い収納率向上に努めていく。

平成一九年度福生市老人保健医療特別会計予算

問 対象者減の理由は何か。

答 制度改正により、対象年齢が七五歳以上に引き上げられたためである。

平成一九年福生市介護保険特別会計予算

問 家族介護者教室委託の内容は。

答 介護者を抱える家庭を対象に情報交換や介護の仕方などを行う教室で、社会福祉協議会に委託している。

総務文教委員会

三月九日に総務文教委員会が開会され、付託された議案はすべて原案可決されました。その概要を報告いたします。

福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

学校事務嘱託員と窓口事務嘱託員の報酬に関して、他市との比較検討、妥当性を確認し更に窓口業務の数力国語に通じる通訳業務の確認がなされ、ロアマネージャーの職務については日常の仕事を通して研修していくことの確認をした。

福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

昇給のシステムを変更したほか、最大の改正の利点は何かとの質疑に対して、職員の能力・業績・意欲評価によって職員の勤労意欲の増進を目指すとの答弁があった。

福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

収入役の任期中の経過措置についての確認がされ、収入役在任中は改正前の規定を適用するとし、更にその間は助役を副市長と読み替えることとするとの答弁があった。

福生市育英資金支給条例の一部を改正する条例

支給基準を全日制都立高校の授業料にあわせているが、他市との比較と予算の範囲内適用について確認され、予算の範囲内での人選を行っていくとの答弁があった。



総務文教委員会風景

福生市営住宅条例の一部を改正する条例

利用台数と利用者の指定についての質疑があり

現在三一台となり、追加の五台分を昨年の申し込み待機者に充当。利用者は市営住宅利用者に限られている。そのほか未納対策、木造住宅の今後についての質疑があった。

福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

改正された消防組織法はどのような影響があるのかとの質疑に理事者より自治消防という個別消防から広域化を中心にした法改正であると答弁。福生市副市長の定数を定める条例

定数を一名にした理由と今後の方向について質疑があり、福生市の場合

は現在、部長を本部長とする横断的な組織を有している。普通、助役が行う横断的な課題も本部長が担っている。その関係で定数一名で当面いきたいとのこと。

平成一八年度福生市一般会計補正予算(総務文教委員会所管分)

歳入においては施設等所在市町村調整交付金の減額幅に関しての市として認識が問われ再編の折に下がったことについては厳しい事態と認識しているとの答弁があった。

歳出については退職手当特別負担金が毎年増減する理由についての質疑があり理事者より退職者の人数の増減・退職の種類(定年・勤続)による増減・減などにより変動。

永田橋架け替え工事による防災無線の子局の移設先は通常ロケット公園に移設する予定。

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、また一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱いなどを協議したり、また議会だよりの編集を行う議会運営委員会が開会中も含め六回開催されました。